



2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

東

上場会社名 株式会社PKSHA Technology 上場取引所
 コード番号 3993 URL https://pkshatech.com/ja
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)上野山 勝也
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営管理本部長 (氏名)中田 光哉 (TEL)03-6801-6718
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績(2019年10月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	1,855	266.7	107	△36.6	114	△31.4	68	△36.4
2019年9月期第1四半期	506	53.6	169	15.8	167	15.9	108	12.6

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 1,316百万円(752.9%) 2019年9月期第1四半期 154百万円(60.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	2.26	2.15
2019年9月期第1四半期	4.08	3.82

(注) 当社は、2019年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	32,292	27,979	86.6
2019年9月期	30,421	26,652	87.6

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 27,976百万円 2019年9月期 26,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年9月期	—	—	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日~2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	145.0	750	4.0	710	19.8	450	9.8	14.79

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年9月期1Q	30,520,200株	2019年9月期	30,430,200株
2020年9月期1Q	—株	2019年9月期	—株
2020年9月期1Q	30,480,067株	2019年9月期1Q	26,578,933株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「未来のソフトウェアを形にする」をミッションに掲げ、主に自然言語処理、画像認識、機械学習/深層学習技術に関わるアルゴリズムソリューションを展開しております。

Mobility & MaaS事業は、Smart City化に向けてリアル空間のオペレーションを智能化させていく取り組みを行っております。画像認識に関わるアルゴリズムを活用した新たなサービス・商品等の開発ニーズを受けて、アルゴリズムソリューションおよびアルゴリズムソフトウェアを販売しております。また、IoT機器からリアル空間のデータを収集しクラウドに繋げた上で顧客への製品・サービス提供を行う取り組みの一環として駐車場機器の製造販売・駐車場運営事業を行っております。

Cloud Intelligence事業は、デジタル空間上で行われる処理を智能化させていく取り組みを行っております。アルゴリズムの活用による既存ソフトウェアの高度化・効率化や、オペレーションのソフトウェア化といったニーズに対応するアルゴリズムソリューションおよびアルゴリズムソフトウェアを提供しております。

当第1四半期連結累計期間は、優秀な人材の採用を積極的に進めるとともに、アルゴリズムのラインアップ拡張と研究開発の加速、特定領域におけるアルゴリズムソフトウェアの強化とバリューチェーンの垂直統合を目指す成長戦略のもと先行投資に注力しつつ企業価値向上に取り組ましました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,855,819千円(前年同四半期比266.7%増)となりました。営業利益は107,525千円(前年同四半期比36.6%減)、経常利益は114,847千円(前年同四半期比31.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は68,898千円(前年同四半期比36.4%減)となりました。

セグメント別の経営成績は次の通りであります。

なお、従来、当社のセグメント情報における報告セグメントは「アルゴリズムライセンス事業」の単一セグメントでありましたが、事業領域の拡大に伴い、新たな体制による経営管理を充実させる観点から当社グループの経営管理手法を見直しております。その結果、前連結会計年度末より、報告セグメントを従来の「アルゴリズムライセンス事業」から、「Mobility & MaaS事業」、「Cloud Intelligence事業」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(Mobility & MaaS事業)

Mobility & MaaS事業につきましては、株式会社アイテック(前期中に買収しましたアイドラグループ3社は、2020年1月1日付で株式会社アイドラ及び昭立工業株式会社を消滅会社、株式会社アイテックを存続会社とする吸収合併を行っております)において駐車場機器の販売が堅調に推移いたしました。また、同社買収後の管理体制強化を目的として一過性の販売管理費を計上しております。

この結果、売上高は1,292,550千円、セグメント利益は27,178千円となりました。

(Cloud Intelligence事業)

Cloud Intelligence事業につきましては、アルゴリズムの活用によるオペレーションのソフトウェア化を進めるニーズが堅調に拡大しております。このような環境の中、アルゴリズムライセンスの積み上げを図るとともに、自動応答エンジン「BEDORE」を中心としたアルゴリズムソフトウェアの拡販を進めました。

この結果、売上高は563,268千円、セグメント利益は153,950千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は32,292,941千円となり、前連結会計年度末に比べ1,871,259千円増加いたしました。流動資産は24,458,689千円(前連結会計年度末比69,217千円増)となりました。主な増加要因は、現金及び預金が92,914千円増加したことによるものであります。また、固定資産は7,759,827千円(前連結会計年度末比1,810,687千円増)となりました。主な増加要因は、投資有価証券が1,851,855千円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は4,313,777千円となり、前連結会計年度末に比べ545,006千円増加いたしました。主な増加要因は、その他が519,487千円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は27,979,164千円となり、前連結会計年度末に比べ1,326,253千円増加いたしました。主な増加要因は、その他有価証券評価差額金が1,247,144千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月13日に公表いたしました「2020年9月期 決算短信」の内容に変更はございません。なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,614,986	22,707,900
受取手形及び売掛金	887,003	974,489
原材料及び貯蔵品	422,621	389,325
その他	466,901	389,239
貸倒引当金	△2,040	△2,264
流動資産合計	24,389,472	24,458,689
固定資産		
有形固定資産	1,417,707	1,366,962
無形固定資産		
のれん	2,066,865	2,037,174
その他	594,916	630,187
無形固定資産合計	2,661,781	2,667,362
投資その他の資産		
投資有価証券	1,601,292	3,453,147
その他	268,357	272,355
投資その他の資産合計	1,869,650	3,725,502
固定資産合計	5,949,140	7,759,827
繰延資産	83,069	74,424
資産合計	30,421,682	32,292,941
負債の部		
流動負債		
買掛金	331,915	316,255
未払法人税等	261,149	91,037
その他	732,672	944,742
流動負債合計	1,325,736	1,352,035
固定負債		
長期借入金	2,332,870	2,332,090
その他	110,164	629,651
固定負債合計	2,443,034	2,961,741
負債合計	3,768,771	4,313,777
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,554,220	12,559,364
資本剰余金	12,553,220	12,558,364
利益剰余金	1,537,531	1,606,429
株主資本合計	26,644,971	26,724,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,567	1,252,712
その他の包括利益累計額合計	5,567	1,252,712
新株予約権	2,371	2,292
純資産合計	26,652,911	27,979,164
負債純資産合計	30,421,682	32,292,941

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	506,145	1,855,819
売上原価	195,702	1,137,452
売上総利益	310,442	718,367
販売費及び一般管理費	140,827	610,841
営業利益	169,614	107,525
営業外収益		
持分法による投資利益	—	21,552
その他	—	7,581
営業外収益合計	—	29,133
営業外費用		
支払利息	—	11,172
株式交付費償却	2,125	8,645
その他	103	1,993
営業外費用合計	2,228	21,811
経常利益	167,386	114,847
特別利益		
投資有価証券売却益	—	8,002
特別利益合計	—	8,002
税金等調整前四半期純利益	167,386	122,850
法人税、住民税及び事業税	52,799	49,769
法人税等調整額	6,224	4,182
法人税等合計	59,024	53,951
四半期純利益	108,362	68,898
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,362	68,898

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	108,362	68,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,942	1,247,144
その他の包括利益合計	45,942	1,247,144
四半期包括利益	154,305	1,316,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154,305	1,316,043

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)	合計
	Mobility & MaaS	Cloud Intelligence	計		
売上高					
外部顧客への売上高	86,172	419,972	506,145	—	506,145
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	86,172	419,972	506,145	—	506,145
セグメント利益	34,513	166,838	201,352	△31,737	169,614

(注) セグメント利益の調整額△31,737千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)	合計
	Mobility & MaaS	Cloud Intelligence	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,292,550	563,268	1,855,819	—	1,855,819
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,292,550	563,268	1,855,819	—	1,855,819
セグメント利益	27,178	153,950	181,128	△73,602	107,525

(注) セグメント利益の調整額△73,602千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、当社のセグメント情報における報告セグメントは「アルゴリズムライセンス事業」の単一セグメントでありましたが、事業領域の拡大に伴い、新たな体制による経営管理を充実させる観点から当社グループの経営管理手法を見直しております。その結果、前連結会計年度末より、報告セグメントを従来の「アルゴリズムライセンス事業」から、「Mobility & MaaS事業」、「Cloud Intelligence事業」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。